

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード	5-4-3		事業名	(仮称)札幌広域ドライブルートマップ作成事業
担当	観光文化局観光コンベンション部観光企画課 西田(電話211-2376)			
全体計画				
事業内容	観光客の移動手段が多様化し、個人客についてはレンタカーにシフトしてきている。その中、札幌での滞留率を高め、札幌および札幌周辺エリアの魅力を再認識してもらうことを目的に、札幌を基点とした自動車での日帰り圏内(石狩・空知方面、後志方面、胆振方面)の札幌広域ドライブルートマップの制作を行う。		<年度別の事業内容>	
			札幌広域ドライブルートマップの制作(各方面10,000部) [平成20年] 後志方面 [平成21年] 胆振方面 [平成22年] 石狩・空知方面	
事業内容・量・場・所・規模・件数等	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	平成21年度事業内容(決算)		平成22年度事業内容(決算)	
	平成21年度事業内容(決算)		平成22年度事業内容(決算)	
	平成21年度事業内容(決算)		平成22年度事業内容(決算)	

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	5-4-3		事業名	(仮称)札幌広域ドライブルートマップ作成事業			
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (実 績)	22年度末 (実 績)	22年度末 (目 標)	
参画施設の入場者数の伸び率	-	-	-	-	-	1.5%アップ	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>■市民との連携、市民参加 (該当なし)</p> <p>■企業等との連携・協働 [資金協力] (該当なし) [人材協力] (該当なし) [情報協力] (該当なし) [その他の協力] (該当なし)</p> <p>■市民・企業等が参加しやすい環境づくり (該当なし)</p>							
評価(成果)			課題				
今後の事業の予定・方向							
<p>当該事業については、受益者負担の観点から実施予算の確保ができなかったことにより未実施となっている。しかし、近隣市町村との連携による札幌市内の観光客の滞留促進は重要であることから、2泊3日以上滞留型観光の推進に重点を置き、そのため、「さっぽろ広域観光圏」の枠組みを活用し、ドライブ観光のみならず、宿泊地の魅力向上事業など様々なメニューの展開を官民連携で実施している。</p>							

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード		5-4-3			事業名	(仮称)札幌広域ドライブルートマップ作成事業				
事業費の推移										
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計				
計画	事業費	0	4,000	4,000	4,000	12,000				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	0	0				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他の他	0	0	0	0	0				
一般財源	0	4,000	4,000	4,000	12,000					
予算	事業費	0	0	0	0	0				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	0	0				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他の他	0	0	0	0	0				
一般財源	0	0	0	0	0					
実績	事業費	0	0	0	0	0				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	0	0				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他の他	0	0	0	0	0				
一般財源	0	0	0	0	0					
事業費の進捗率		(H19実績+H20実績+H21実績+H22実績) / (計画事業費)					0.0%			
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)										
《全体》未実施										
[19年度]										
[20年度]										
[21年度]										
[22年度]										